



水源地林機能増進 (神流町)



松くい虫被害地の再生 (前橋市)

○参考 (作業状況)



5 成果

- ・平成27年度内に562haの森林整備を実施しました。
(内訳:平成26年度繰越予算375ha、平成27年度予算187ha)
- ・計画的な森林整備を推進するため、1,830haの区域調査(平成26年度繰越予算266ha、平成27年度予算1,564ha)を優先して実施した結果、約1,200haの森林について協定が締結され、森林整備の準備が整いました。

6 課題・方向性

- ・本事業の対象となる森林は、手入れ不足による過密林であることから、細く貧弱な木で構成されており、強度間伐後は気象災害を受ける危険性が高くなります。
そのため、選木(伐採する木を選ぶ)の熟練者と監督員が協力し、気象災害を受けにくく、公益的機能が向上する森林となるよう整備を進めていきます。
- ・奥山での作業箇所が多く、作業効率が向上しないため、労働力が不足するという新たな課題が判明しました。
労働力不足解消は時間を要しますので、関係団体等と協力しながら、新規参入者や新規就労者を増やしていきます。
- ・昨年の実績報告時に、評価検証委員会より「山林所有者の確認等に市町村担当部署にも協力を求め、事業の推進を図ることが必要」との意見をいただいたため、各市町村が定める個人情報保護条例等を担当する部署と積極的に協議しながら、事業を推進しています。
- ・長期間放置された森林は、森林境界や所有者の特定が困難な状況にありますが、引き続き市町村と連携しながら、森林境界と所有者を明確にして事業に取り組んでいきます。
- ・区域調査委託による受注者からの事業説明では理解を得られず、協定が締結できなかった森林所有者については、職員が直接連絡を取り、再度事業内容の説明を行うことで、協定締結を目指しています。
- ・事業開始年度である平成26年度は、区域調査の発注準備に時間を要したために、森林整備は全て平成27年度へ繰越となりました。
平成27年度は、平成26年度繰越予算分として375ha、平成27年度予算分として187haの森林整備が完成しましたが、繰越が多い状況となっておりますので、繰越解消に向け、早期の森林整備発注を行います。

7 実施状況の評価(評価者:県)

- ・平成27年度予算での森林整備目標885haに対し、約754ha(年度内完成187ha、繰越567ha(稼働中))の森林整備を行います。
区域調査を先行して実施したために、目標達成には至りませんでした。来年度以降の森林整備に繋がる結果となりました。

8 平成28年度の目標面積等

- 平成28年度 水源地域等の森林整備事業 目標面積等について

単位(ha)

事業名	区分	5カ年計画	平成26年度予算		平成27年度予算				平成28年度予算目標
			計画	実績	計画	実績	繰越	計	
条件不利地 森林整備	区域調査	—	970	1,205	1,874	944	145	1,089	1,300
	実施計画調査	—	970	407	1,039	247	388	635	650
	森林整備	3,500	360	276	700	128	347	475	650
水源林 機能増進	区域調査	—	150	383	397	564	324	888	200
	実施計画調査	—	150	135	300	184	380	564	100
	森林整備	500	50	88	165	50	199	249	100
松くい虫 被害地の再生	区域調査	—	50	213	45	56	—	56	80
	実施計画調査	—	50	36	45	13	—	13	40
	森林整備	200	10	12	20	9	22	31	40
合計	区域調査	—	1,170	1,800	2,316	1,564	469	2,033	1,580
	実施計画調査	—	1,170	578	1,384	444	768	1,212	790
	森林整備	4,200	420	375	885	187	567	754	790

- 平成28年度については、平成27年度繰越事業分の567haの森林整備を早期に完成させるとともに、全体計画である4,200haを見据えた上で、新たに790haの森林整備面積を目標に、水源かん養機能などの公益的機能を高めるための森林づくりに取り組みます。

9 評価検証委員会の意見

Ⅱ 森林ボランティア活動・森林環境教育の推進 《緑化推進課》

1 概要

● 森林ボランティア活動の推進

「森林ボランティア支援センター」を運営し、専用ホームページや情報誌、メールマガジン等による情報の収集・発信や刈払機の取扱いなどの安全指導、森林整備作業器具の貸出し、森林ボランティア体験会の開催など、森林ボランティア活動への一体的なサポートを実施します。

● 森林環境教育の推進

新たな「緑のインタープリター」を養成し、小中学生を対象にしたフォレストリースクールや市町村提案型事業（森林環境教育）、緑の少年団育成事業、県民を対象にした自然観察会、自然講座等への派遣などを通じて森林環境教育を推進します。

2 実施状況

【平成27年度の実績】

14,966千円

○森林ボランティア活動の推進

- ・森林ボランティア支援センターの運営
- ・専用ホームページ「モリノワ」の運用
- ・情報誌「モリノワ」、メールマガジンの発行
- ・森林整備作業用の機械・器具の貸し出し：71回
- ・安全講習会の開催 開催回数：11回、参加人数：190名
- ・森林ボランティア体験会の開催：開催回数：3回

○森林環境教育の推進

- ・緑のインタープリター養成講座の開催
 - ・新規講座：12回（養成者数26名）
 - ・経験者講座：4回（養成者数10名）
- ・緑のインタープリター登録者数：62名
- ・フォローアップ研修 開催回数：3回



情報誌「モリノワ」



貸出し機材



刈払機の安全講習会



ボランティア体験会



指導者養成講座

3 成果

○森林ボランティア活動の推進

森林ボランティア支援センターを運営し、専用ホームページや情報誌、メールマガジンなどによる情報発信や刈払機取り扱いなどの安全研修、森林整備作業器具の貸出し、新規参入を促すボランティア体験会などを実施し、森林ボランティア団体の活動を支援しました。

○森林環境教育の推進

- ・指導者養成講座の実施により、新たに36名の「緑のインタープリター」を養成しました。
- ・新たに開始した「緑のインタープリター活動登録制度」により62名が活動登録しました。
- ・登録した緑のインタープリターは、市町村提案型事業(森林環境教育)や出前授業の「小・中学生のためのフォレストリースクール」の講師など多方面で活動を行いました。

4 課題・方向性

○森林ボランティア活動の推進

- ・県民自らが森林や林業に関心を持ち森林保全や森林整備の必要性について理解を深めることが重要なことから、森林ボランティアに取り組む団体等の支援をさらに推進する必要があります。

○森林環境教育の推進

- ・森林や自然に対する県民の関心と理解を深めるためには知識・ノウハウのある指導者が不可欠なことから、引き続き指導者の計画的な養成を図っていく必要があります。
- ・また、フォレストリースクールや市町村提案型事業(森林環境教育)等の指導者ニーズに対応するため、指導者の量的・質的確保を図る必要があります。

5 実施状況の評価（評価者：県）

○森林ボランティア活動の推進

専用ホームページや情報誌による情報収集・発信、刈払機などの安全研修、森林整備作業器具の貸出しに加えて、ボランティア体験会の開催やメルマガによる情報発信などの新たな取り組みを行い、おおむね計画どおりに支援を実施しました。

なお、平成27年度末の森林ボランティア団体数は78団体、会員数5,056人(緑化推進課調査)と増加傾向にあります。

○森林環境教育の推進

- ・現地研修や講師実習など実践的なカリキュラムを含め年13回の講座を開催し、計画を上回る36名の「緑のインタープリター」を養成しました。

6 評価検証委員会の意見

1 概要

- 荒廃した里山・平地林の整備
市町村と地域住民やNPO・ボランティア団体等の協働による地域に根ざした森林整備を支援します。
- 貴重な自然環境の保護・保全
市町村あるいは市町村と地域住民が行う、県動植物レッドリストで野生絶滅種及び絶滅危惧種Ⅰ、Ⅱ類に指定されている種(約650種)が生息している地域の保護・保全活動を支援します。
- 森林環境教育・普及啓発
児童生徒や県民を対象とする森林環境教育及び森林体験活動を支援します。
森林の機能や重要性について普及啓発する取り組みを支援します。
- 森林の公有林化
水源地域の森林や平地林の購入(公有林化)あるいは平地林の造成しようとする市町村を支援します。
- 独自提案事業
ぐんま緑の県民税の趣旨・目的に適合し、適切な事業であると認められ、評価検証委員会の承認を得た事業を支援します。

2 実施状況

【平成27年度の実績】

236,761千円

3 平成26年度繰越事業

・平成26年度事業のうち、以下の事業については繰越により平成27年度に実施しました。

	繰越			完了			事業量	廃止		
	市町村数	事業数	補助金額(千円)	市町村数	事業数	補助金額(千円)		市町村数	事業数	補助金額(千円)
荒廃した里山・平地林の整備	6	17	89,675	6	17	71,237	森林13ha、竹林25ha	—	—	—
貴重な自然環境の保護・保全	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
森林環境教育・普及啓発	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
森林の公有林化	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
独自提案事業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	6	17	89,675	6	17	71,237		0	0	0

4 平成27年度採択状況

・平成27年度は第1次募集及び第2次募集を実施し、以下の事業を採択しました。

	第1次募集			第2次募集			合計			事業計画量
	市町村数	事業数	補助金額(千円)	市町村数	事業数	補助金額(千円)	市町村数	事業数	補助金額(千円)	
荒廃した里山・平地林の整備	22	68	80,108	19	79	133,737	26	147	213,845	森林100ha、竹林29ha 管理85ha
貴重な自然環境の保護・保全	9	13	3,985	5	9	2,003	10	22	5,988	植物27種 生物12種
森林環境教育・普及啓発	12	26	10,876	5	5	1,013	14	31	11,889	31事業
森林の公有林化	1	1	9,485	0	0	0	1	1	9,485	平地林 0.26ha
独自提案事業	5	5	5,948	2	2	6,222	6	7	12,170	森林2ha、竹林1ha
合計	27	113	110,402	23	95	142,975	31	208	253,377	

5 平成27年度事業実績

・平成27年度は以下の事業を実施しました。

	完了			事業量	参考:繰越			(廃止)		
	市町村数	事業数	補助金額(千円)		市町村数	事業数	補助金額(千円)	市町村数	事業数	補助金額(千円)
荒廃した里山・平地林の整備	26	100	130,133	森林54ha、竹林16ha 管理40ha	5	14	62,305	9	33	29,665
貴重な自然環境の保護・保全	10	22	5,588	植物27種 生物12種	—	—	—	—	—	—
森林環境教育・普及啓発	14	31	11,194	約5,800人	—	—	—	—	—	—
森林の公有林化	1	1	10,000	平地林 0.28ha	—	—	—	—	—	—
独自提案事業	5	6	8,609	森林 2ha、竹林5ha	—	—	—	1	1	700
合計	29	160	165,524		5	14	62,305	10	34	30,365

※変更等により補助金額の増減があるため、採択時の合計補助金額と実績の合計補助金額は一致しません。

・市町村提案型事業の状況

